

研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム
プロジェクト推進型 SBIR フェーズ1 支援
2022 年度事後評価結果

グラント番号	JPMJST2252
研究開発課題名	冷水性高級魚介類の生育や品質を向上させる食品加工残滓を有効活用したバイオマス飼料の製造技術
研究代表者	北里大学 海洋生命科学部 教授 森山 俊介

総合評価

バイオマス飼料の安定供給にむけて、自治体や漁協等の現場を巻き込みながら、集荷システムの構築に精力的に取り組んだことは評価できる。研究体制を強化した上で、低コスト化の検討や飼育期間の短縮や品質に関するデータ取得を進め、起業の見通しを立てることが重要である。

以上